

第11号様式（第5条関係）

政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和6年4月17日～18日				
政務活動先	① 埼玉県 ② 東京都 総務省				
政務活動の目的	① 大規模災害時の応急給水体制整備について ② 緊急防災・減災事業債について				
相手方	① 埼玉県企業局 ② 総務省自治財政局地方債課				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	① 能登半島地震ではインフラの中でも水道の復旧が困難であり、発災直後において水の確保が深刻な問題となっていたことを受け、本県における災害時の給水確保も懸念されるところから、先進事例を学ぶべき埼玉県の事業を視察調査した。議会質問等に活かしていきたい。 ② 奈良県五條市での大規模広域防災拠点としての計画が審議検討されているが、その計画内容にあるものが緊急防災減災事業債の対象となるのか確認するため、調査をいたしました。今後の議会議論等に活かしていきたい。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	埼玉県議会 衆議院第二 会館	近鉄 JR	高の原～京都 ～浦和～永田 町の往復	30,780 円	1
	宿泊費	12,500 円	内訳:朝食代 1,400 円除く		1
	会費	0 円	内訳:		
	合計	43,280 円	(すべて政務活動費)		
備考	添付資料：名刺のコピー・写真、宿泊証明書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

令和6年4月19日

藤田 幸代 様

近畿日本ツーリスト株式会社

奈良支店

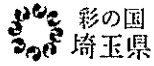
支店長：安武茂雄

担 当：

宿泊証明書

利用日	2024年4月17日（水） ～ 2024年4月18日（木）
施設名	ダイヤモンドホテル
料金	おひとり様 1泊朝食付き 13,900円（税金・サービス料込）

上記のとおり証明いたします。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

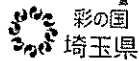
埼玉県 企業局
企業局長

あら い てつ や
新井 哲也

〒330-0063さいたま市浦和区高砂3-14-21
Tel: 048-830-7001 Fax: 048-822-9609
Mail: [REDACTED]



SDGs 未来都市
埼玉県



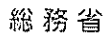
常に安全・安心で良質な水道水の供給を目指します

埼玉県企業局 水道管理課
課長



岸本貴志

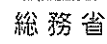
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-14-21
Tel: 048-830-7070 Fax: 048-834-5071
E-Mail: [REDACTED]



水谷健一郎

總務省自治財政局地方債課

〒100 8926
東京都千代田区霞が関二丁目一番二号
電話〇三(五二五)五一
FAX〇三(五二五)五六二九(直通)
E-mail: [REDACTED]

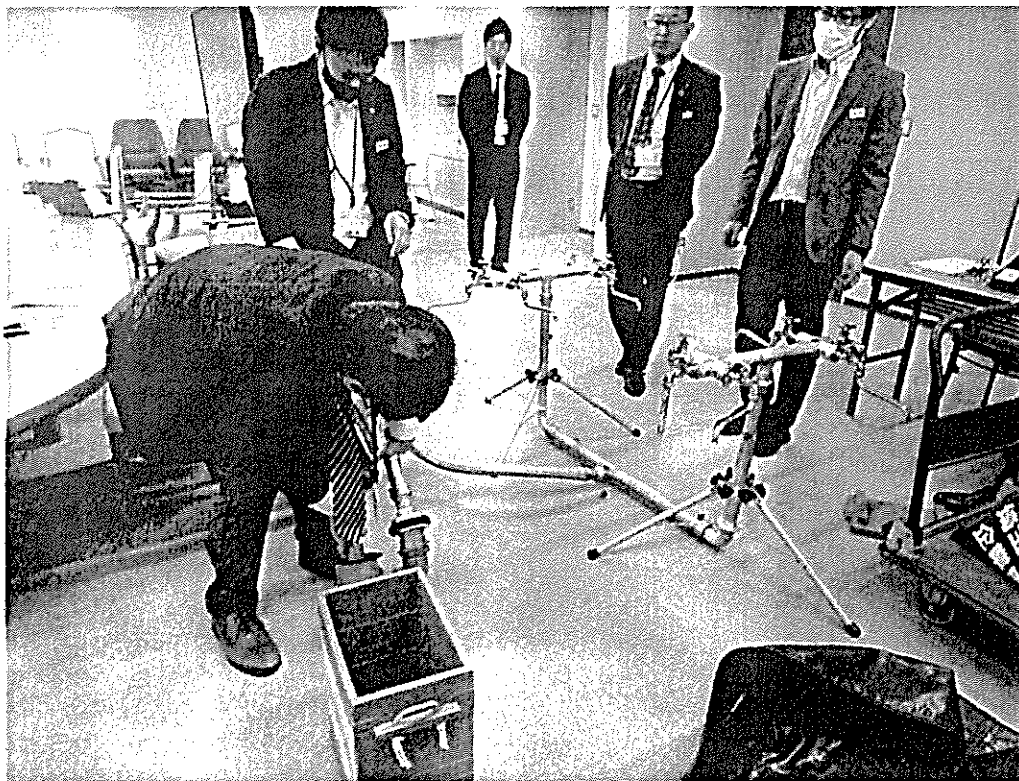


地方債課長

神門純一

〒100
5926
総務省自治財政局
東京都千代田区霞が関二丁目一番二号
電話(〇三)五二五三一五六二六
E-mail:

4月17日、埼玉県議会において新井哲也埼玉県企業局長、岸本貴志水道管理課長様から、県営水道における応急給水拠点等について説明を受ける



4月18日、県政課題について総務省と意見交換（衆議院第二会館）



第 1 1 号様式 (第 5 条関係)

政務活動記録簿 (県外・県内視察)

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和 6 年 5 月 14 日～15 日				
政務活動先	① にんしん SOS ほっかいどうサポートセンター ② 北海道庁				
政務活動の目的	① 妊娠に関する相談支援等について ② SDGs の取り組みについて				
相手方	① 社会福祉法人麦の子会 ② 北海道総合政策部計画局計画推進課				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	① 予期しない妊娠により困難さを抱える若年女性に対しての相談体制のあり方やその後の支援体制について調査し、県においても支援の構築のための議会質問等に活かしていきたい。 ② 全国的にも SDGs の取り組みは進んでいるが、本県としても県民・事業者へより浸透させるため、他の自治体での取り組みを調査し、その認識を広げ深めることにより取り組みを進めていくため調査しました。今後の議会質問等に活かしていきたい。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	にんしん SOS ほっかいどうサポートセンター 北海道庁	近鉄、バス、 航空、 市営地下鉄	高の原～新道 東～札幌～高 の原	115,280 円	5
	宿泊費	12,000 円	内訳:朝食代 2,000 円除く		5
	会費	0 円	内訳:		
	合計	127,280 円	(すべて政務活動費)		
備考	添付資料: 名刺のコピー・写真 , 宿泊証明書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

令和6年5月16日

藤田 幸代 様

近畿日本ツーリスト株式会社

奈良支店

支店長：安武茂雄

担 当：

宿泊証明書

利用日	2024年5月14日（火） ～ 2024年5月15日（水）
施設名	ホテルグレイスリー札幌
料金	おひとり様 1泊朝食付き 14,000円（税金・サービス料込）

上記のとおり証明いたします。



社会福祉法人麦の子会

札幌市指定管理
札幌市みかほ整肢園 副園長

統括部長
常務理事

古家 好恵

Yoshie Furuya

General manager of Muginoko
Nurse and psychotherapist

065-0017
2-1 kita 17 jyo higashi 5 cyome
Higashi-ku, Sapporo-city, Hokkaido
<e-mail> [redacted]

〒007-0836
札幌市東区北36条東9丁目1-1
TEL(011)776-6856 FAX(011)776-6857
<homepage>http://www.muginoko.com

社会福祉法人麦の子会
にんしんSOSほっかいどう
サポートセンター



相談員 吉田 亜里沙



札幌市東区北35条東9丁目1-14
TEL [redacted]



社会福祉法人 麦の子会

むぎのこ発達クリニック

院長
医学博士

田村 弥生子

〒007-0836

札幌市東区北36条東8丁目1-35 麦の子館2F
TEL&FAX (011)753-6467

社会福祉法人麦の子会
にんしんSOS
ほっかいどうサポートセンター



所長 田中 佳子

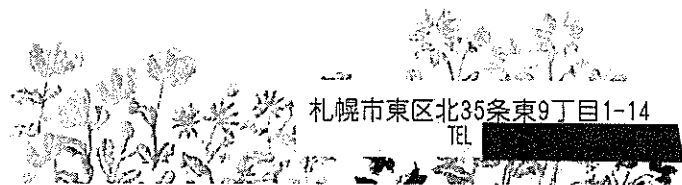


札幌市東区北35条東9丁目1-14
TEL [redacted]

社会福祉法人 麦の子会
にんしんSOSほっかいどう
サポートセンター



相談員 佐々木 友美



札幌市東区北35条東9丁目1-14
TEL [redacted]



北海道



北海道総合政策部計画局
計画推進課

北海道は持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています

主幹（SDGs 推進）

浅野 祐司

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-231-4111 内線：23-134

：011-206-6798（直通）

E-mail：[REDACTED]



北海道



北海道総合政策部計画局
計画推進課計画推進係

北海道は持続可能な開発目標（SDGs）を推進しています

主事（SDGs 推進担当）

たき ぐち はじめ
滝 口 朝

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話：011-231-4111 内線：23-147

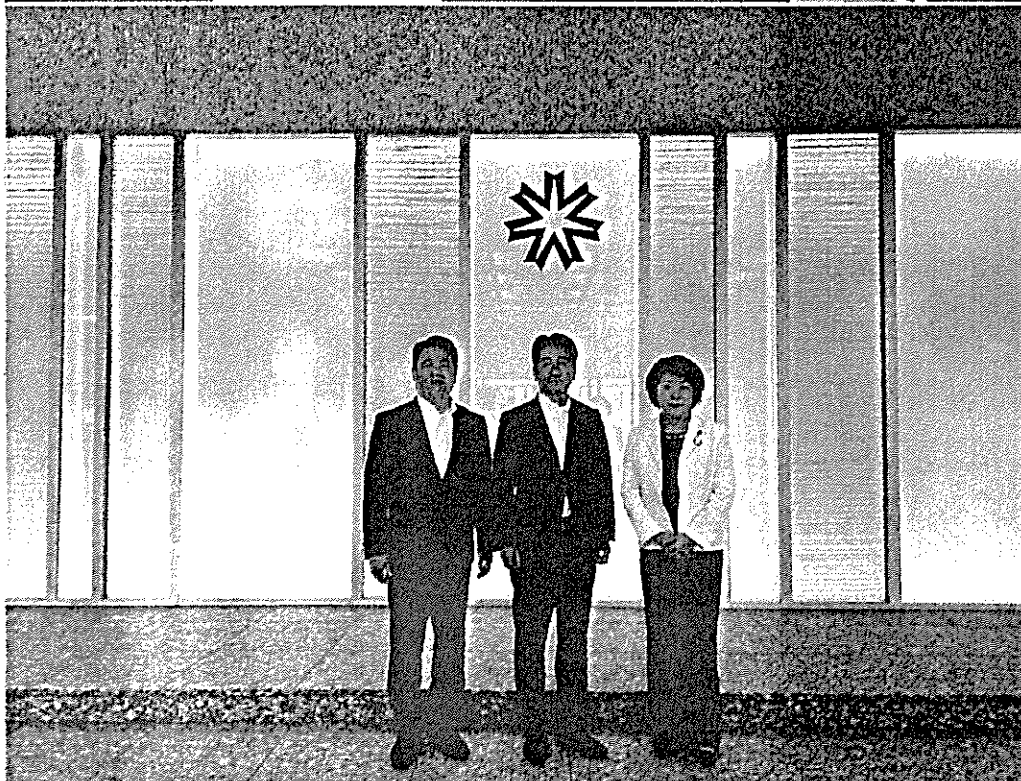
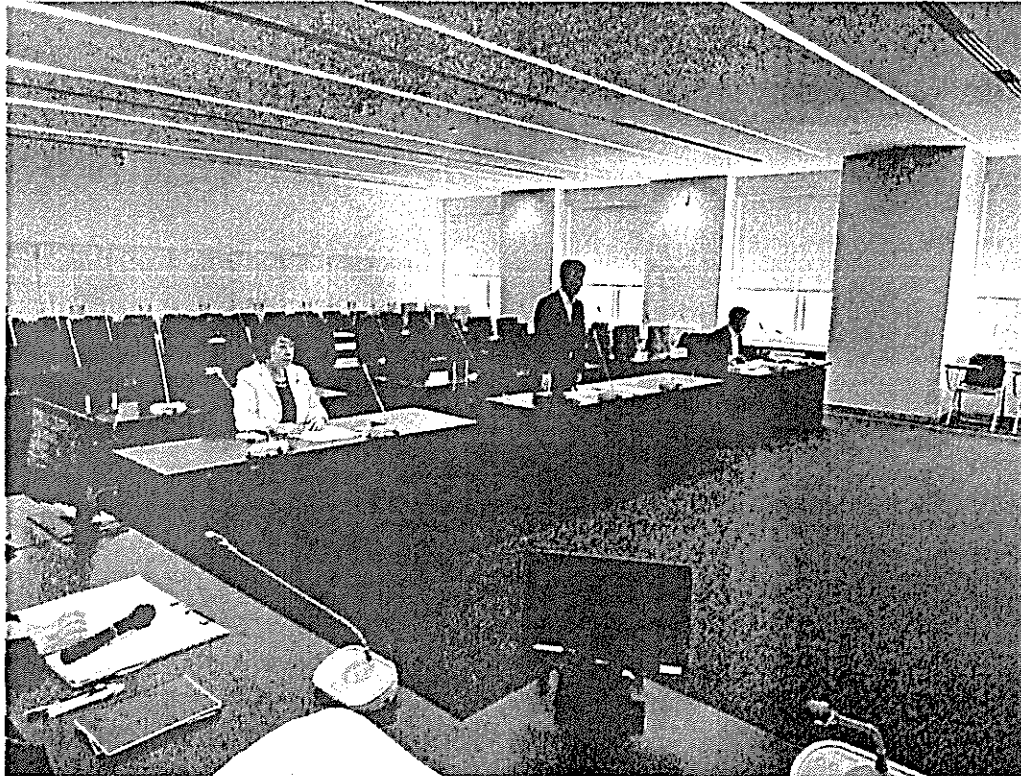
：011-206-6798（直通）

E-mail：[REDACTED]

5月14日 社会福祉法人法人麦の子会 にんしん SOS ほっかいどうサポートセンターにおいて田中佳子所長他から事業の説明を受ける。



5月15日 北海道議会において北海道総合政策部計画局 計画推進課の浅野主幹他よりSDG s の推進について説明を受ける。



第 1 1 号様式の 7 (第 5 条関係)

政務活動記録簿 (要請陳情)

会派・議員名 藤 田 幸 代

年 月 日	令和 6 年 7 月 4 日				
政務活動先	国土交通省 財務省				
政務活動の目的	国土交通大臣と財務省への要望活動				
相手方	国土交通大臣 財務省 前田主計局次長				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	上北山村山室潔村長、川上村栗山忠昭村長、下北山村南正文村長らとともに、一般国道 169 号奈良県下北山村上池原の崩土災害について、別線トンネルルートによる早期復旧完了の要望書を斉藤鉄夫国土交通省大臣に提出しました。 そののち、財務省前田主計局次長に対し、財源の確保の要望をしました。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	国道交通省	近鉄、JR	高の原～桜田門駅 往復	30,340 円	17
	財務省	タクシー	国土交通省～財務省	233 円	19
	合計	30,573 円	(すべて政務活動費)		
備考	添付資料：名刺のコピー・写真・要望書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。



国土交通省

〒100-8918 東京都千代田区霞が関二-1-13
電話 〇三(五二五三)八二二一
FAX 〇三(五二五三)一六〇七六
E-Mail

山本 巧

国土交通省
道路局長



国土交通省

〒100-8918 東京都千代田区霞が関二-1-13
電話 〇三(五二五三)八二二一
E-Mail

廣瀬 昌由

新任御挨拶
技監

衆議院議員

齊藤 鉄夫

国土交通大臣



国土交通省 道路局
国道・技術課長

新任御挨拶

西川 昌宏
NISHIKAWA Masahiro

〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel : 03-5253-8111
E-mail:

財務省

主計局次長

前田 努

〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1
電話
FAX 03-5251-1968
E-mail:

7月4日 一般国道169号 奈良県下北山村上池原の崩土災害について、別線トンネルルートによる早期復旧完了の要望書を斉藤鉄夫国土交通大臣に提出(国土交通省大臣室)



財務省前田努主計局次長に財政的な支援をお願いする



一般国道169号

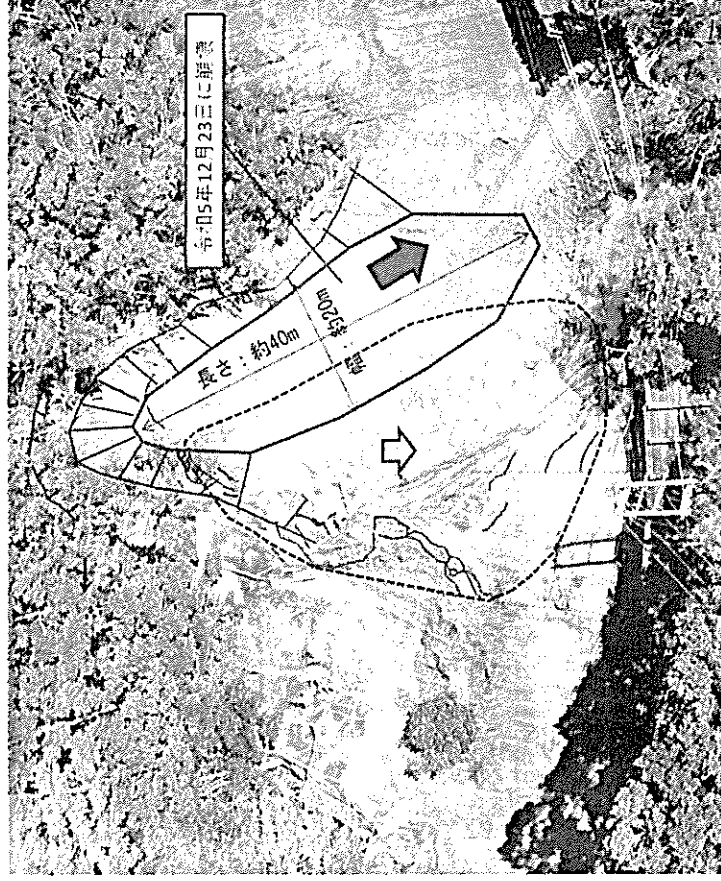
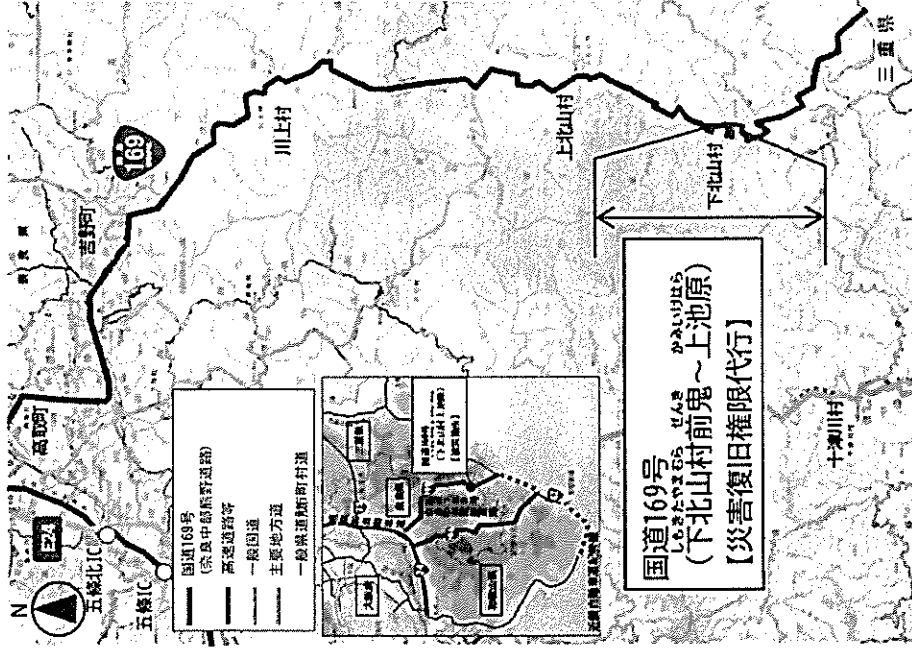
奈良県下北山村上池原の崩土災害について
別線トンネルルートによる本格復旧決定に対するお礼

令和6年7月4日

国道169号改良促進三村協議会
上北山村・下北山村・川上村

感謝

国の権限代行による災害復旧事業決定から
本格復旧として別線トンネルートの早期決定



- 被災の概要 -
- ・被災車両① (1名死亡)
- ・被災車両② (1名重傷)

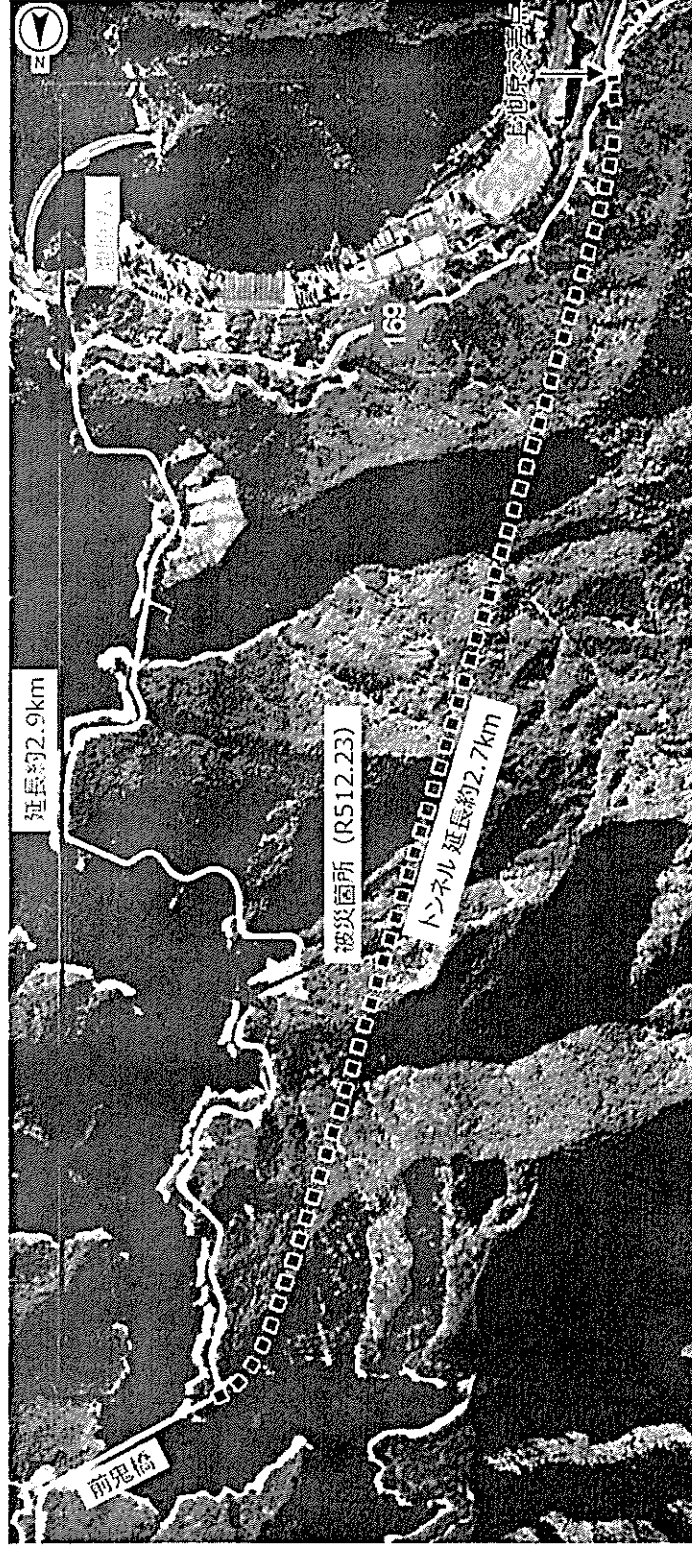


経緯

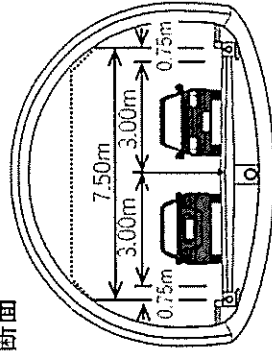
- ・令和5年12月23日夜、モルタル吹付により法面保護がされている斜面において崩壊が発生し、通行中の車両が巻き込まれ2名が死傷し、崩土が国道に堆積したことで全面通行止めとなる。
- ・令和5年12月24日、大西有三京都大学名誉教授（近畿地方整備局任命の道路防災ドクター）が現地確認
- ・令和5年12月26日、第1回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・経緯説明・緊急診断結果報告・資料説明
- ・令和6年1月9日、第2回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・現地概要・過去の経緯・調査検討結果・応急、恒久対策の方針（案）
- ・令和6年2月7日、第3回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・調査結果・応急対策の基本方針・応急対策時の安全管理・応急対策工案・恒久対策案
- ・令和6年3月7日、（臨時）国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・現道での本格復旧について・応急対策について
- ・令和6年3月21日、山下知事が、茶谷財務事務次官と丹羽道路局長に対し、国の権限代行による本格復旧を要望
- 令和6年3月27日、国道169号下北山村上池原の崩土災害について、本格復旧については、高度な技術力を要することから、道路法第13条第3項の規定に基づき、国の権限代行による災害復旧事業として実施決定
- ・令和6年4月4日、令和6年度第1回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・国の本格復旧の今後のスケジュール・応急対策の進捗状況について
- ・令和6年4月22日、令和6年度第2回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・本格復旧案の検討に必要な国の本格復旧の今後のスケジュール・応急対策の進捗状況について
- ・令和6年6月26日、令和6年度第3回国道169号下北山村上池原地区防災対策検討委員会を開催
 - 議事 ・地質調査結果・本格復旧案の検討
- 令和6年6月27日、国道169号下北山村上の崩土災害について別線トンネルルートによる本格復旧に決定
- ・令和6年6月28日、国道169号下北山村上池原地内の一般車両の交互通行による仮橋通行開始

本格復旧について

早期復旧完了をお願いする



標準断面



(構造諸元)

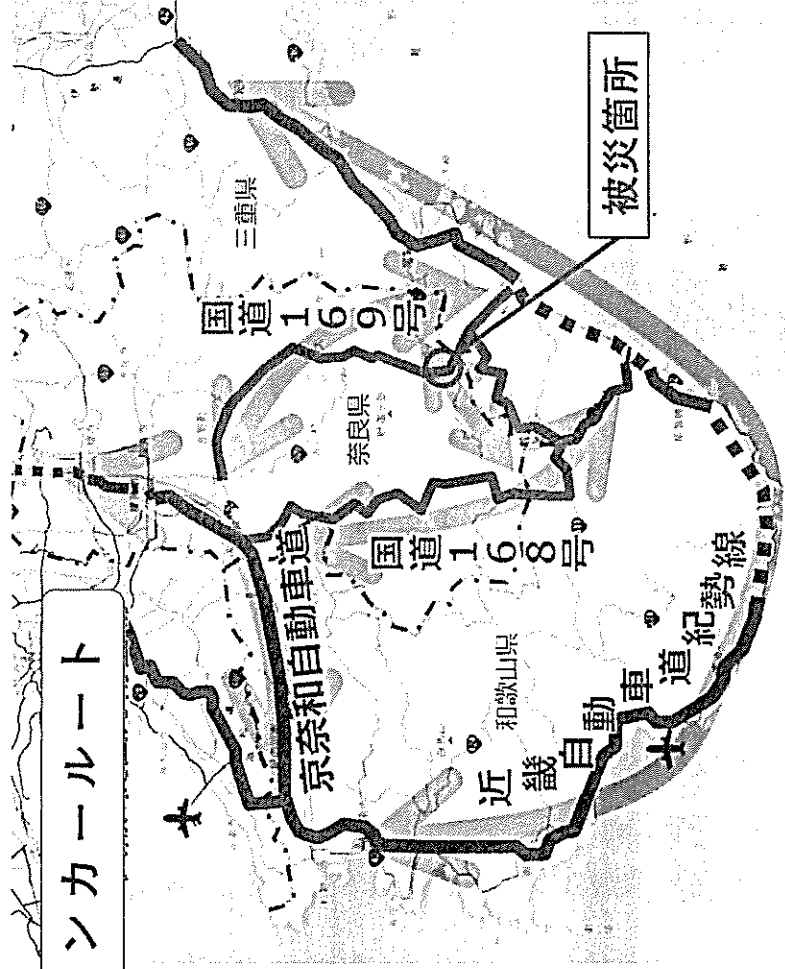
総延長：約2.9km

・土工：約0.2km

・トンネル：約2.7km

- 県が管理している一般国道169号は、紀伊半島を縦断する「紀伊半島アンカールート」を形成する重要路線であり、「命の道」である
- 紀伊半島地域の豊富な自然や歴史・文化などの地域資源を生かした地方創生・地域活性化を図るために整備推進
- また、南海トラフ地震を見据え、迅速な復旧復興を支援し、紀伊半島という地形的特性に応じた国土強靱化を図るために早期整備が必要

紀伊半島アンカールート



地域にとっては「命の道」 京阪神と東紀州地域を結ぶ重要物流道路

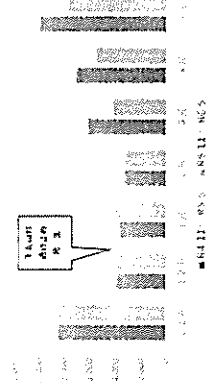
観光アクセスの改善

地域の資源や特性を活かして、人々が【集まり・賑わい・潤う地域づくり】に取り組む！

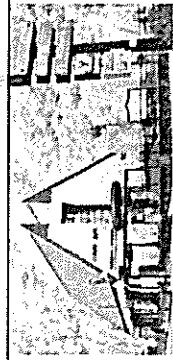
自然体験イベント『川上村』



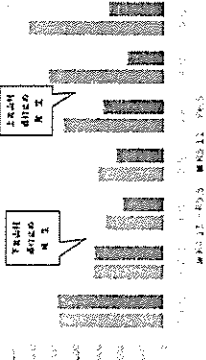
川上村道の駅利用客



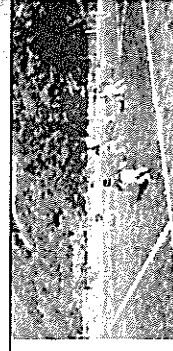
道の駅『吉野路 上北山』



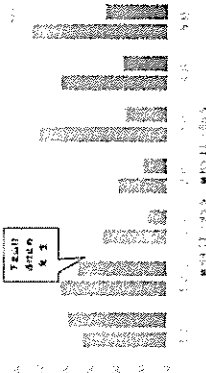
上北山村道の駅利用客



サッカー合宿『下北山村』



下北山村スポーツ公園キャンプ場利用客



救急 搬送

安全・確実・迅速に医療機関へ搬送することが大切！



吉野消防署
北山分署(下北山村)

利用者の声

安定通行出来る道
通行止めの迂回は、
輸送コストが増大し、
死活問題！

主な物流特産品

生鮮品は鮮度が命
運送時間の短縮は、
鮮度・価格で競争できる！

南紀勝浦漁港
生マグロ等鮮魚



県南東部地域から国道169号を使って搬送



三重県トラック協会
南紀支部長
南紀運輸㈱
代表取締役 花尻 和典氏

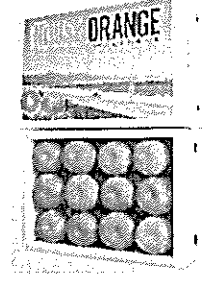
国道169号は、三重県トラック協会南紀支部の8社、和歌山県トラック協会新宮地域の4社が年間のべ約2万5千台利用。
通行止めとなれば迂回を余儀なくされ、輸送コストが増大し、我々にとっては死活問題。
国道169号は、尾鷲～串本間の地域にとっても非常に重要な「産業の道」。
年間を通じ安定通行できるように国道169号の整備の一層の推進を望んでいる。



南奈良総合医療センター
(奈良県大淀町)



紀伊病院
(三ノ宮市)



果物類等



北越コーポレーション㈱
製紙類

第11号様式（第5条関係）

政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和6年7月11日～12日				
政務活動先	① 長崎県 ② 大分県広域防災拠点				
政務活動の目的	① 長崎県公営住宅等長寿命化計画 ② 大分県広域防災拠点基本計画など				
相手方	① 長崎県土木部住宅課 ② 大分県生活環境部防災局防災対策企画課				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	① 公営住宅等長寿命化計画の説明を受け、奈良県内の県営住宅の長寿命化と高齢者などが住み続けられるためのエレベーターの設置について詳しく説明を受けました。今後の議会質問等に活かしていきたい。 ② 大分県でも今後の大規模災害に対応できる防災拠点を検討しており、実際に、九州地方の広域防災拠点としての役割や機能について詳しく話を伺うことができました。今後の議会質問等で活かしていきたい。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	長崎県庁	近鉄、バス、航空、	高の原～長崎駅	73,740 円	18
	JR 大分駅	JR	長崎駅～JR 大分駅		
	高の原駅	JR、近鉄	JR 大分駅～高の原駅		
	大分県広域防災拠点	タクシー	JR 大分駅～大分県広域防災拠点	1,000 円	23
	JR 大分駅	タクシー	大分県広域防災拠点～JR 大分駅	1,050 円	24
	宿泊費	12,300 円	内訳:朝食代 2,000 円除く		18
	会費	0 円	内訳:		
	合計	88,090 円	(すべて政務活動費)		
備考	添付資料:名刺のコピー・写真・資料、宿泊証明書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

令和6年7月16日

藤田 幸代 様

近畿日本ツーリスト株式会社

奈良支店

支店長：安武茂雄

担 当：[REDACTED]

宿泊証明書

利用日	2024年7月11日（木） ～ 2024年7月12日（金）
施設名	ホテルモントレ長崎
料金	おひとり様 1泊朝食付き 14,300円（税金・サービス料込）

上記のとおり証明いたします。



長崎県土木部

住宅課 企画指導班

課長補佐

久田 誠司

Hisata

Seiji

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

TEL 095-824-1111/095-894-3108(ダイヤルイン)

E-mail: [REDACTED]



長崎県土木部

住宅課 企画指導班

係長

中尾 悟郎

Nakao Goro

〒850-8570 長崎市尾上町3番1号

TEL 095-824-1111/095-894-3108(ダイヤルイン)

E-mail: [REDACTED]



長崎県土木部住宅課
管理班

大町 慶吾



〒850-8570

長崎市尾上町 3-1

TEL (095)894-3102

FAX (095) 894-3464

e-mail: [REDACTED]



長崎県議会事務局

議事課
課長補佐

川 原 孝 行

〒850-8570 長崎市尾上町3-1

Tel: 095-824-1111(内線3632)

Tel: 095-894-3632(ダイヤルイン)

Fax: 095-824-3094

E-mail: [REDACTED]

URL: <http://www.pref.nagasaki.jp/gikai/>

—もっと知りたい長崎県議会—



安心元気・未来創造

大分県生活環境部 防災局
防災対策企画課

参事 山口 満

〒870-8501
大分市大手町3丁目1-1
TEL 097-506-3103(ダイヤルイン)
FAX 097-533-0930
E-mail [REDACTED]

おいた
防災アプリ



ios版



Android版



安心・元気・未来創造

大分県生活環境部 防災局
防災対策企画課 防災企画班

主任 佐藤 圭

〒870-8501
大分市大手町3丁目1-1
TEL 097-506-3067(ダイヤルイン)
FAX 097-533-0930
E-mail [REDACTED]

おいた
防災アプリ

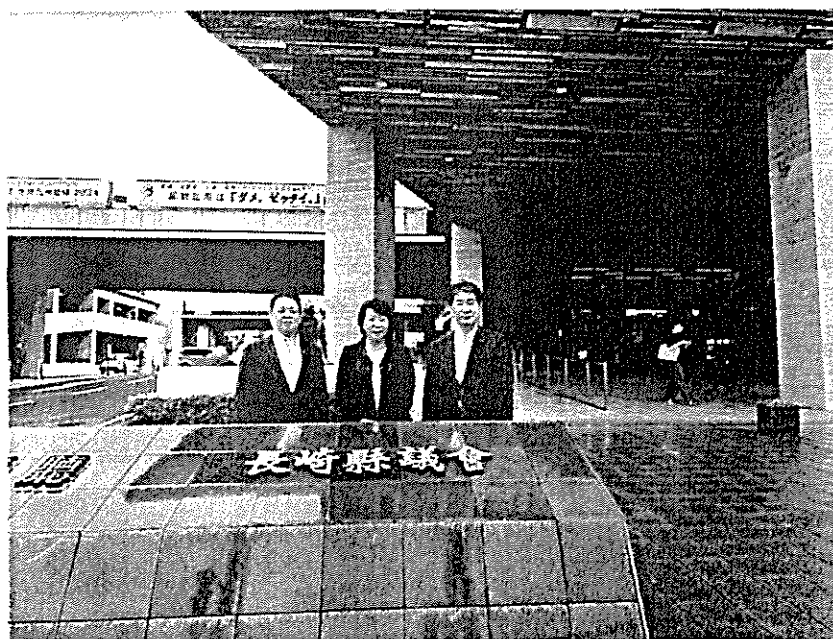
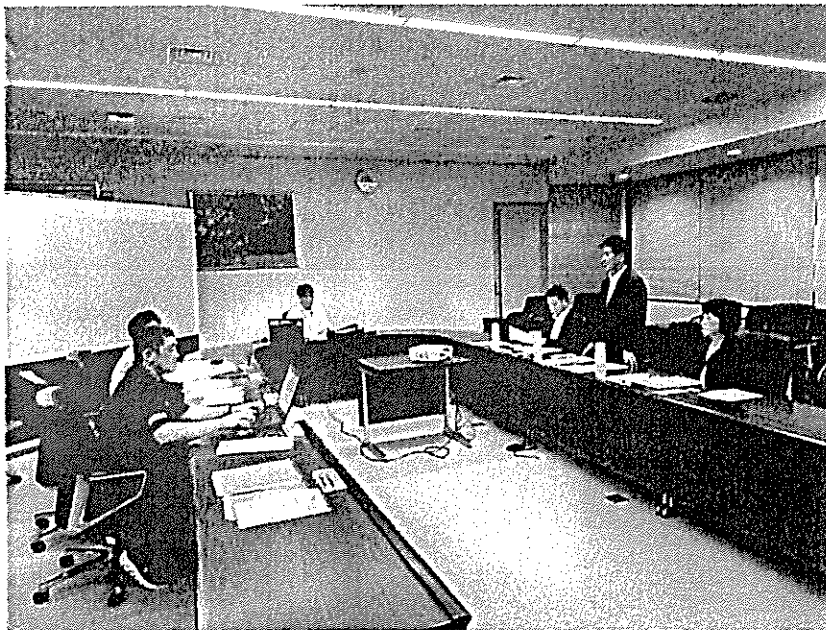


ios版

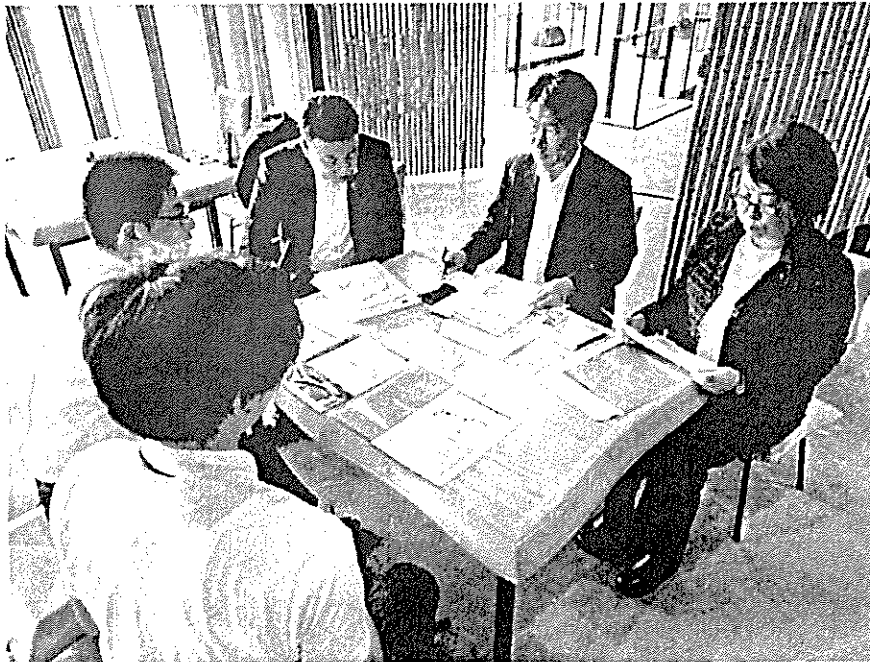


Android版

7月11日 長崎県議会において、公営住宅等長寿命計画について長崎県土木部住宅課企画指導班・久田誠司課長補佐などから説明を受ける



7月12日大分スポーツ公園(大分県広域防災拠点)において、大分県広域防災拠点基本計画や広域防災拠点における主な機能について、大分県生活環境部防災局防災対策企画課の山口満参事等から説明を受ける

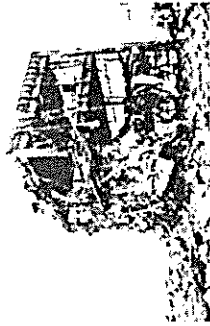


大分県広域防災拠点基本計画について

東日本大震災の教訓

○広域応援体制の確立

地域ブロック全体が広域的に被災することを前提とした、より広域的な救助・救援システムの構築が必要。



大分県の被害想定

南海トラフ巨大地震（冬～18時）

- ①死者数 約22,000人
 - ②負傷者数 約6,300人
 - ③最大避難者数 約16万9千人（うち避難所生活者数約11万人）
- （「大分県地震津波被害想定調査報告書」（25年3月））

※発災時に県内外からの救援を円滑に受け入れ、的確に被災地へ届けるための防災拠点と運用計画が必要

計画策定の経緯

H25年度

基本構想
の公表

拠点到持たせ
る機能などを
検討

H26年度

拠点の設備面を検討

- ・策定委員会の開催（5回）
（主な構成員）自衛隊、海上保安部、消防局、空港事務所、大分大学医学部、日本赤十字、トランスポート協会、NTT、市町村、県関係課等
- ・現地調査の実施

H27年度

基本計画
の公表

拠点到持たせ
る機能などを
検討

「南海トラフ地震における具
体的な応急対策活動に関する
計画」（中央防災会議）（27年3月）
※5つの「大規模な広域防災拠
点」の1つに位置付けられる。

H28年3月

広域受援
計画の
公表

「広域受援計画」の策定
広域防災拠点での初動体制、
運営方法等を明確化
・策定委員会の開催
・現地での運用訓練
（総合防災訓練・緊急消防訓練11月）

H30年11月

基本計画
の修正
武道スポーツ
センター（31年4
月完成）を基本計
画に位置付け

計画の概要

(1)国・被災のない都道府県等からの救援

物資

食料、毛布、粉ミルク、おむつ、簡
易トイレ、トイレレットペーパー、生
理用品など約550トンの救援物資

部隊

- ・警察庁、消防庁、
防衛省からの派遣
（約2,400人）
- ・日本DMATの派遣

「南海トラフ地震における具体的な応急対策
活動に関する計画」（中央防災会議）から推定

(2)協定団体・ボランティアなど民間からの救援

大分県広域防災拠点

【基本的な考え方】→ 既存施設を最大限に有効活用

（大分スポーツ公園）

【持たせる機能】

- ①現地調整機能
- ②応援部隊の進出・
活動・宿営拠点
- ③SCU
（広域搬送拠点臨時医
療施設）の設置
- ④救援物資の集積、
輸送拠点

【必要となる主な設備】

- ①非常用電源の確保
- ②通信設備の整備
（防災行政無線等）
- ③資機材の整備
（調整所備品等）

【機能の配置】
別紙のとおり

（その他）

①ボランティアの受入

「大分県災害ボランティアセンター」を県社
会福祉介護研修センターに設置

②市町村との連携

- ・地域支援エリア
（北部・東部・中部・南部）
- ・後方支援地域
（西部・豊肥）

広域防災拠点における主な機能の配置について

大分スポーツ公園の4つの機能

- ① 現地調整所機能(指令、調整、情報収集等)
- ② SCU機能(広域搬送拠点臨時医療施設)
- ③ 救援物資の集積・輸送機能
- ④ 応援部隊の進出・活動・宿営機能

周辺施設の活用

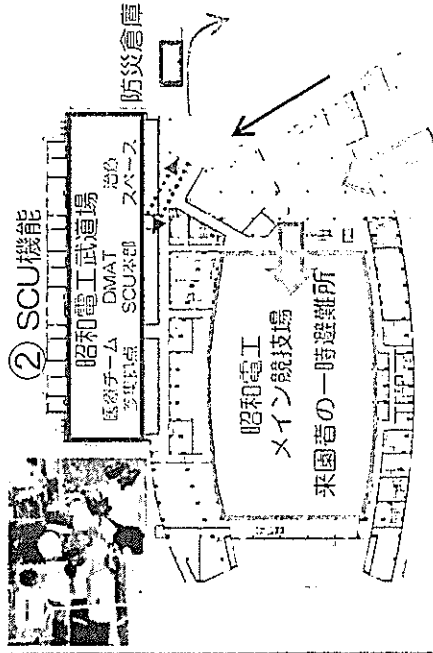
- 来園者の一時避難所
→ 県立情報科学高校
来園者の車両は、県立情報科学高校及びC駐車場へ移動

④ 応援部隊の進出・活動・宿営機能

自衛隊: 昭和電工スタジアム(軟式野球場)
消防: テニスコート、多目的広場
警察: サッカーコート等(B・C・Dコート)

駐車場に臨時給油所を設置

昭和電工武道スポーツセンター



昭和電工ドーム大分

国の現地对策本部等
(IBSCU)

① 現地調整所機能

③ 救援物資の 集積・輸送機能

昭和電工ドーム大分

昭和電工
武道スポーツセンター

昭和電工
メイン競技場

昭和電工
武道場

ヘリポートに夜間照明設備
(移動式)を配備

誘導灯
境界灯

ヘリポート

境界灯

誘導灯



第11号様式（第5条関係）

政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和6年11月25日～26日				
政務活動先	東京都 奈良まほろば館、東京消防庁 静岡県庁				
政務活動の目的	① 奈良まほろば館(観光事業の利用状況など) ② 東京消防庁(Live119の事業内容) ③ 静岡県総合防災アプリ				
相手方	① 奈良県観光局奈良まほろば館 館長等、②東京消防庁 消防指令長 ④ 静岡県危機管理部危機情報課長ほか				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	① 奈良県への誘客や移住促進を目的として東京に設置されている奈良まほろば館では奈良県産品も品数多く取り揃えられており来客も多く、移住相談もあるとのこと。2階のレストランの評判も高いようだった。効果検証ができた。 ② 119番通報時の早急な救急対応の手段として映像通報システムは本県の僻地に行ける救急対応に効果的であることを確認した。議会質問でも取り上げていく。 ③ 防災アプリでは、備蓄品や備えに関して、また発災時の避難所運営のサポートもできることなど有効的なアプリであることを確認し本県での導入を目指し議会質問で取り上げていきたい。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	奈良まほろば館・東京消防庁・静岡県庁	JRと近鉄	高の原～新橋～竹橋～静岡～高の原	32,700円	40
	宿泊費	10,060円	内訳:朝食代2,900円除く		40
	会費	0円	内訳:		
	合計	42,760円 (すべて政務活動費)			
備考	添付資料: 名刺のコピー・写真・資料、宿泊証明書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

2024 年 11 月 27 日

藤田 幸代 様

近畿日本ツーリスト株式会社
奈良支店
支店長：安武茂雄
担 当：[REDACTED]

宿泊証明書

利用日	2024 年 11 月 25 日（月） ～ 2024 年 11 月 26 日（火）
施設名	ホテルアソシア静岡
料金	おひとり様 1 泊朝食付き（¥2900） 12,960 円（税金・サービス料込）

上記のとおり証明いたします。



奈良県観光局
奈良まほろば館



館長 上山 昭彦

〒105-0004 東京都港区新橋 1-8-4 SMBC 新橋ビル 1F・2F
Tel.03-5568-7081 Fax.03-5568-7082
E-mail: [REDACTED]
URL: <https://www.mahoroba-kan.jp>
Facebook: www.facebook.com/naramahorobakan



奈良県観光局
奈良まほろば館情報発信課



Scan!

主任主事
石田 祐嗣
Ishida Yuji

奈良県広報担当 VTuber

奈々鹿
nanaka
ナナカ



©NARA pref.

〒105-0004
東京都港区新橋 1-8-4
SMBC 新橋ビル 1F・2F
電話:03-5568-7081(県事務所)
E-mail: [REDACTED]



nara mahoroba

ナラノコトナラ株式会社

〒105-0004
東京都港区新橋 1-8-4
SMBC 新橋ビル 1階 奈良まほろば館
tel 03-6263-9656
fax 03-6263-9657
mail [REDACTED]

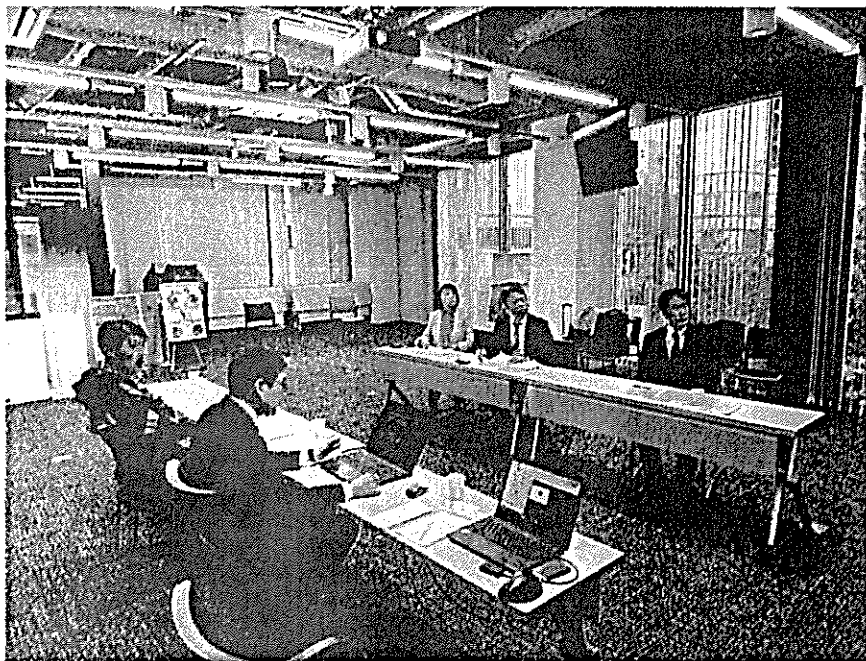
代表取締役

別所 史



令和 6 年11月25日(月)

奈良まほろば館において上山昭彦館長他より、まほろば館の施設概要と利用入館実績などの説明を受ける。



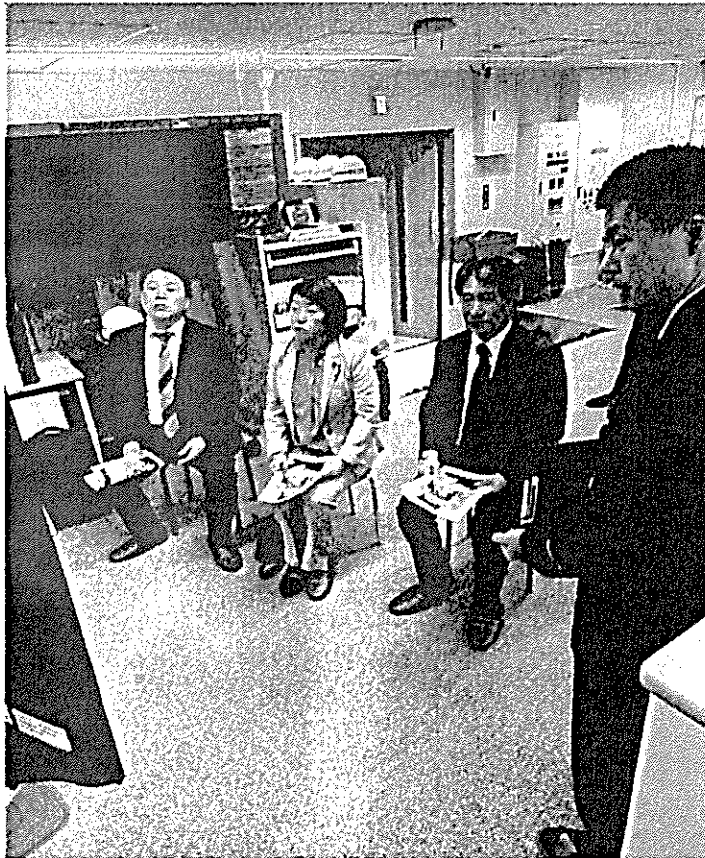
東京消防庁 警防部
副参事(部隊運用対策担当)

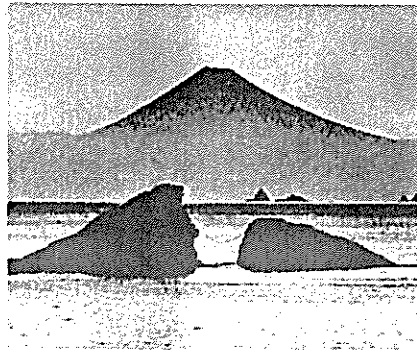
消防司令長 小野 寺 美穂子

〒100-8119 東京都千代田区大手町一丁目三番五号
電話 〇三(三二一二)二二二番(代)
FAX 〇三(三二二三)一四七四番

令和 6 年11月25日(月)

東京消防庁において、小野寺美穂子消防司令長より映像を活用した口頭指導
「Live119」の説明を受ける。





黄昏時（雲見海岸／秋）2月23日は富士山の日
静岡県観光ホームページ (G-SELECT) (G2)
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site Shizuoka Pref.

静岡県 危機管理部
危機情報課長

若林 克茂

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

TEL 054-221-2510

FAX 054-221-3252

E-Mail



雪解の風（田貫湖／秋）2月23日は富士山の日
静岡県観光ホームページ (G-SELECT) (G2)
世界遺産 富士山 Fujisan World Heritage Site Shizuoka Pref.

静岡県 危機管理部
危機情報課 情報班

主査 西島 善彰

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

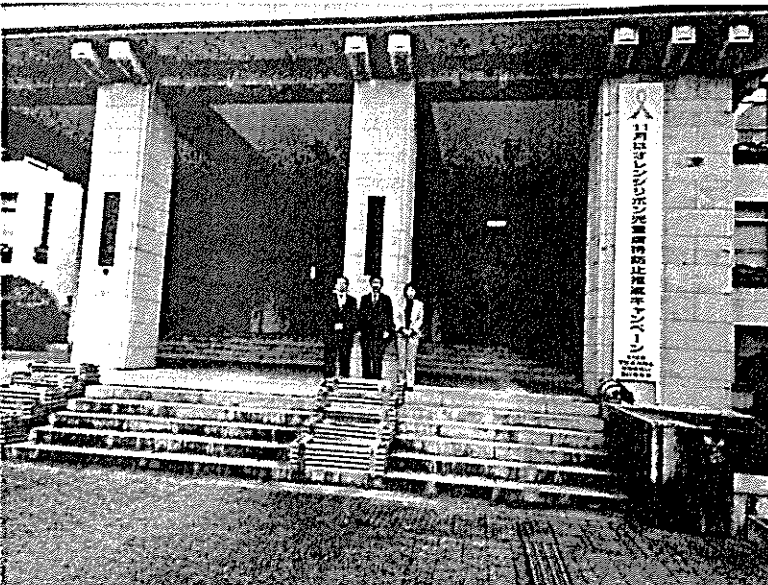
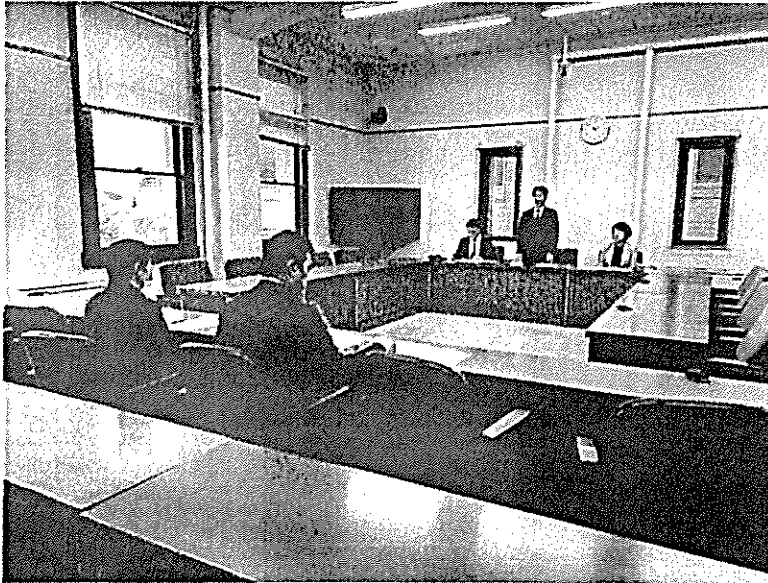
TEL 054-221-3694

FAX 054-221-3252

E-Mail

令和 6 年11月26日(火)

静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」について説明を受ける。



静岡県総合防災アプリ『静岡県防災』

危機管理部危機情報課

1 要 旨

上げにくい、情報 得ていらない

平成30年7月豪雨を踏まえ、緊急防災情報の伝達手段の多重化や地域の災害リスクの理解促進などを行うために、令和元年6月、スマートフォン向けの総合防災アプリ「静岡県防災」の運用を開始した。

令和2年4月からは外国人県民に向けて、11言語による防災情報の発信を開始するとともにダウンロードに、10月には感染症対策を踏まえた避難所運営支援機能などを追加した。
 (参考：令和6年10月31日までダウンロード件数 334,296 件)

防災アプリ

2 基本機能とその概要

通信環境 { 基地局 24人ほど入った 20箇所、
2日～5日自らの力で、
2日後くらいから避難所へ臨時のテントがいく

(1) 当初機能

機 能	概 要	緊急防災 情報の伝達	災害リスク の理解促進
緊急防災情報の 通知	気象警報や避難指示・勧告等などの防災に関する緊急情報を発表と同時に自動で通知	○	
マップ表示	地図上で各種災害のハザードマップや、災害ごとの避難先を確認	○	○
現在位置の危険 度確認	現在地での気象情報等の発令状況、洪水や土砂災害などのハザードを確認	○	○
危険度体験	AR（拡張現実）により、その場所でのハザードマップを反映した、洪水、津波による想定浸水高を表示、浸水リスクを確認		○
避難トレーニング	現在地から避難先までの経路や時間を記録、事後に再生することで安全な避難方法を検証		○
防災学習とテスト	防災に関する基礎知識を学び、テストにより知識の習得を確認		○

日常活用

"

防災上のリテラシー

標準 中2にまでいって 学校へおいて

(2) 主な追加機能

目標 3000万人/年 = 1学年正帯と連携している

機 能	概 要
多言語機能	本県の外国人県民の状況を踏まえ、新たに10言語に対応可能 (中国語(簡体・繁体)、英語、韓国語、ポルトガル語、フィリピン語、インドネシア語、スペイン語、ネパール語、タイ語、ベトナム語)
避難所運営支援 機能	避難行動の事前登録をアプリを介して行う事で、避難所での受付、避難所内の情報共有を、より簡易に実施できる機能
地域防災力見える 化システム	自主防災組織への調査(※)とその集計、集計結果(自主防災組織、所属市町、県平均で比較可能)に基づくアドバイスを行う機能 ※回答にあたってはID及びパスワードの入力が必要
防災モニター機能	自主防災組織役員や行政職員等が、避難及び避難生活に資する情報を、写真や動画、テキストで投稿(※)し、アプリユーザーと共有する機能 ※ID及びパスワードの入力が必要 自主財限定取扱

3 周知啓発の取組状況

様々な手法や機会を活用し、アプリのダウンロードに繋がる取組を実施している。

	周知方法	内 容
手 法	リーフレット等の配布 (QRコードの周知)	各種リーフレット（基本機能、多言語、避難トレーニング）を作成し、周知・啓発を実施
	説明動画の配信	各種動画を作成し周知啓発を実施 ・アプリのダウンロード説明（一般向け）（外国人向け） ・避難トレーニング ・関係者ログイン及び防災モニター機能（自主防災組織向け） ・防災カルテ操作説明 ・避難所支援機能（一般向け）（管理者向け）
機 会	イベントを利用した周知	土砂災害防止月間（6月）、防災の日（9月）、地震防災強化月間（11月）・地域防災の日（12月）・津波対策推進旬間（3月）など、防災意識の高揚を目的とした県民参加による防災イベント等において、アプリを活用して周知・啓発を実施
	関係機関でのリーフレット・ポスターによる周知	県・市町村庁舎、防災関係機関のみならず、教育関係機関、福祉関係機関、建設関係機関、また、民間企業（包括連携協定先）などにおいて、リーフレットの配架及びポスターを掲示
	出前講座・研修等を活用 自主防災センターも活用	県内の中学生を主な対象とした「ふじのくにジュニア防災士養成講座」をはじめとした各種講座や、出前講座・研修などにおいて、アプリを周知啓発
	自主防災組織へのプッシュ型による周知啓発	市町と連携し、自主防災組織の役員等が出席する総会などへ参加し、操作方法を説明

防災

11月 強化月間

4 費用 県単ヒ

当初開発費用 約 35,000 千円

年間保守費用 約 9,000 千円

5 成果

令和5年度に実施した南海トラフ地震についての県民意識調査によると、「自宅の周辺をハザードマップなどで確認したことがある」と回答した方の割合が、92.2%（能登半島地震前 90.2%、^{過去}地震後 95.1%）と非常に高い状況であり、当該アプリが寄与していると推測している。

冊子の時は少なかつた

ダウンロード数 3万～4万 増

6 今後の課題

→高齢化で使いこなせていない「防災防災見えない」

当該アプリで実施した令和5年度自主防災組織実態調査においては、ID及びパスワードの入力が必要なこともあり、回答率が31.0%と低調であった。今後もID及びパスワードの周知に努め、当該調査の回答率の向上及び防災モニター機能の活用を働き掛けることが必要である。

ハザードマップ機能については、視覚障害者には利用しづらいことから、音声ハザードマップ機能の追加など様々な方が利用しやすいように改修することが求められている。

視覚障がい者の活用

ユニボイスと連携を検討している。アプリ → ユニボイス

災害時 外国人観光客 対応 → □の観光客の対応を

第11号様式（第5条関係）

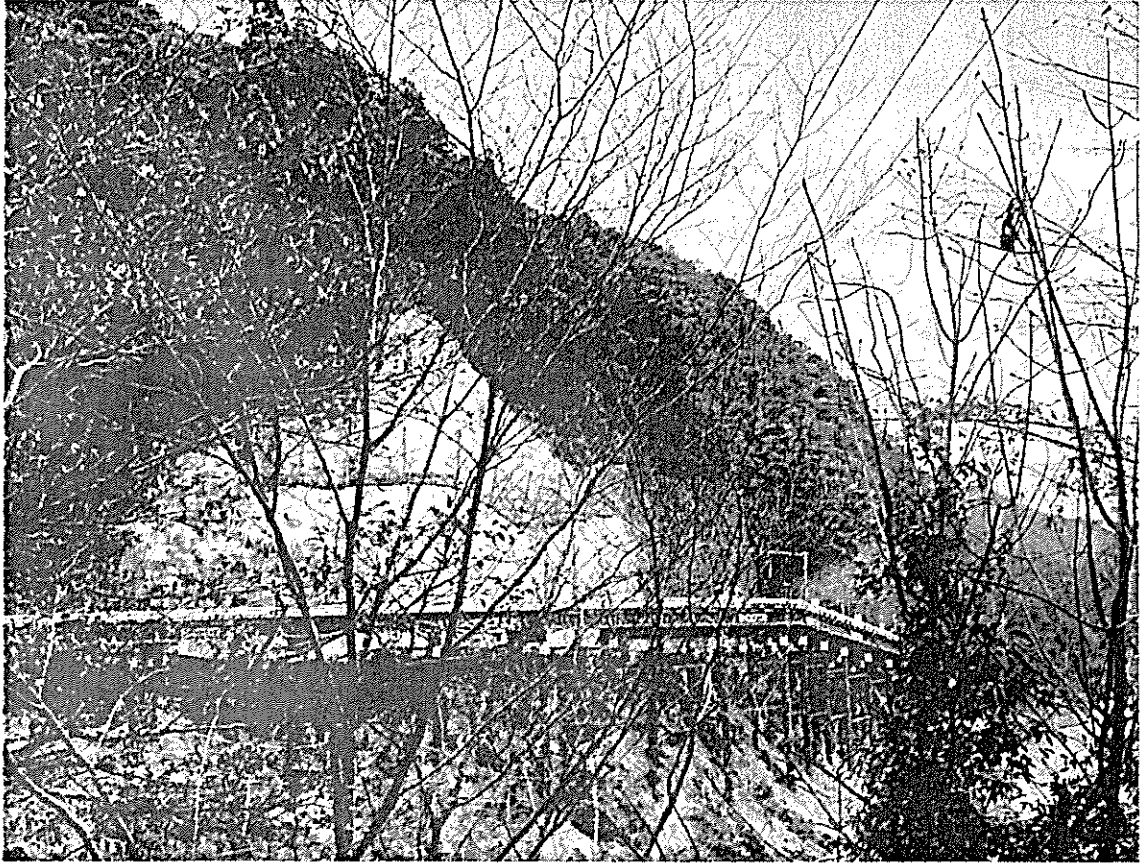
政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和6年12月19日～20日				
政務活動先	① 国道169号下北山村上池原地内 ② 川上村 ③大淀町				
政務活動の目的	① 国道169号下北山村上池原地内における崩落現場の復旧状況の確認 ②川上村の林業施策 ③農業施策				
相手方	② 川上村 泉谷隆夫村長 ②森と水の源流館 尾上忠事務局長 ③ 大淀町 米田学副町長				
内容、結果等 ※視察の効果を明記のこと	① 令和5年12月23日に発生した国道169号下北山村上池原地内における崩土現場での復旧状況と仮橋の設置状況の確認をし、今後の抜本的な整備を政府へ要望することにつなげる。 ② 森と水の源流館では、村の歴史や自然環境の大切さを学び、林業活性化のあり方について村長からの意見もお聞きし、議会質問に活かしていく。 ③ 農業など町の活性化の課題などをお聞きし、県と町の連携について検討を進め、今後の議会質問に活かしていく。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	宿泊費	8,100 円	内訳:朝夕食代 5,500 円除く		47
	会費	0 円	内訳:		
	合計	8,100 円 （ すべて政務活動費 ）			
備考	添付資料：名刺のコピー・写真・資料、宿泊証明書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

令和6年12月19日(木)昨年12月23日に発生した、国道169号下北山村上池原地内の土砂崩れ現場で一般車両の片側交互通行による仮橋通行の状況を視察。



奈良県川上村長



泉谷 隆夫

Izutani Takao

〒639-3594

奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

<https://www.vill.kawakami.nara.jp>

E-mail: [REDACTED]

TEL 0746-52-0111 FAX 0746-52-0345

<https://www.genryuu.or.jp>



森と水の源流館

奈良県川上村

事務局長

尾上 忠大

TADAO ONOUE

公益財団法人 吉野川紀の川源流物語

〒639-3553 奈良県吉野郡川上村迫1374-1

電話 0746-52-0888 FAX 0746-52-0388



私たち川上は、かけがえない水がえられる場に暮らすものとして
下流にはいつもきれいな水を流します。(川上宣言より)

水の旅のはなし



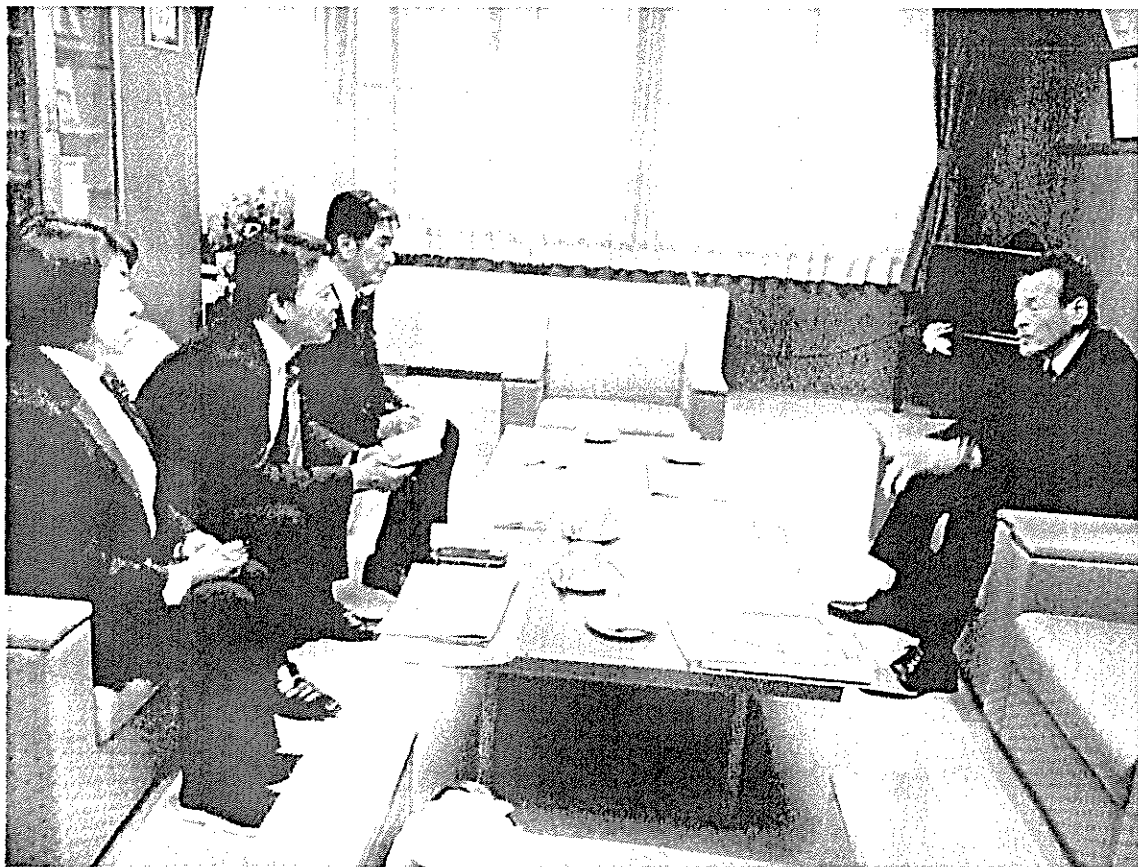
わりばしの歌



令和 6 年12月19日(木)森と水の源流館において、尾上忠大事務局長より川上村の歴史や森と水にかかわる文化について説明を受ける。



令和 6 年12月19日(木)川上村役場において泉谷隆夫川上村長より林業施策などについてご意見をお聞きいたしました。





(町の花) 白の花

大淀町

副町長

米田 学

Komeda Manabu

〒 638-8501

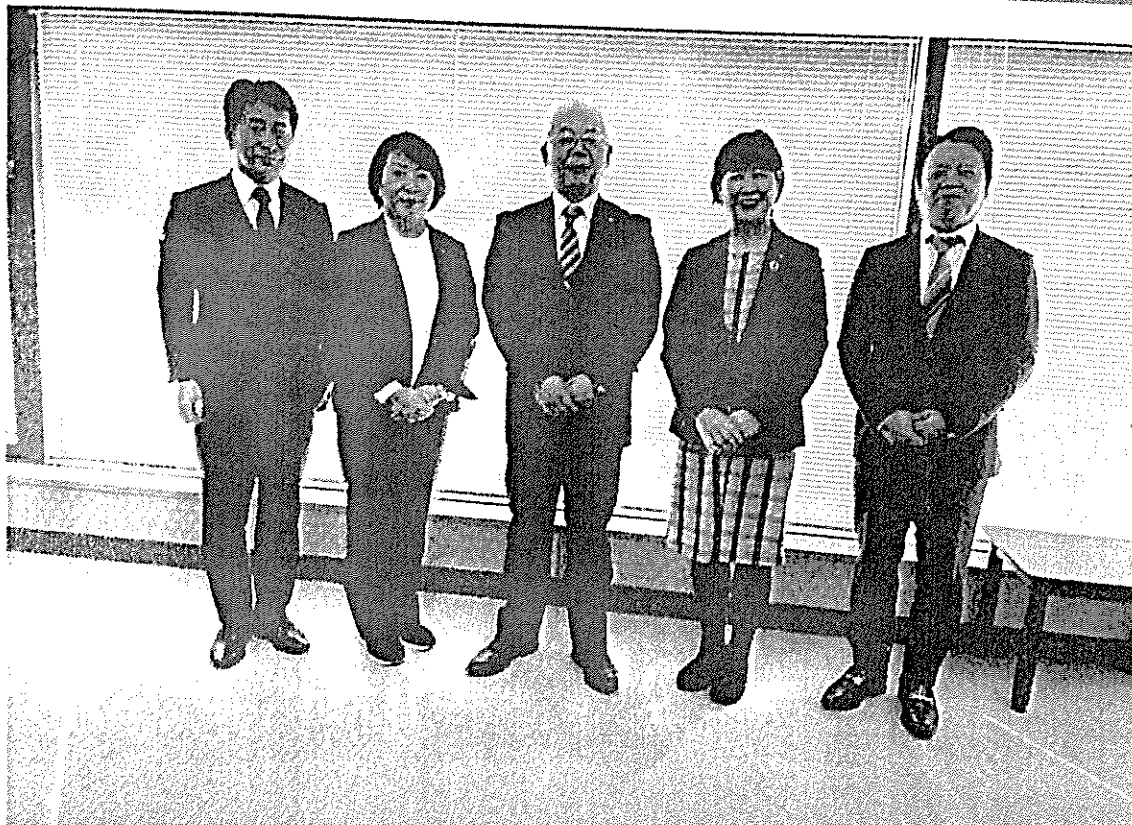
奈良県吉野郡大淀町絵垣本2090

TEL: 0747-52-5501 FAX: 0747-54-2050

URL: <https://www.town.oyodo.lg.jp>

E-mail: [REDACTED]

令和 6 年12月20日(金)大淀町役場において米田学副町長より農業によるまちづくりや人材の確保などについての取り組みやご意見をお聞きいたしました。
(北まゆみ大淀町議同席)



現在実施している川上村の林業関係施策

事業区分	事業目的	事業概要	実施主体	主な財源
森林整備	林業振興	人工林の間伐促進 (切捨間伐、搬出間伐とも対象)	森林所有者 林業事業者	国交付金 + 譲与税
	環境保全	村有林の経営(経営区15カ所に係る間伐等の 施策)	村	特別会計 + 国交付金
	防災減災	混交林への誘導(三之公「水源地の森」内に所 在するスキヒキ人工林48.6haが対象)	村	県譲与税
山地防災	防災減災	集落脆弱危険木の伐採(土砂災害警戒区域の 人家裏で、幅概ね20mのエリアが対象)	調査/社中 事業/村	譲与税
基盤整備	防災減災	治山工事(山地崩壊地の復旧工事や荒廃渓流 の治山ダム工事等を実施)	村	県補助金
	林業振興	林道整備(新規路線の開設や、既設林道の改 良工事他)	村	国県補助金
	林業振興	作業道開設(連絡線形など、幹線として利用さ れる作業道の開設)	社中	譲与税
出材促進	林業振興	作業道開設(間伐材出材のため、一体で実施 する支線の開設)	森林所有者 林業事業者	国交付金 + 譲与税
	林業振興	運材助成(材先は連合会と森林組合等、材に 関する年齢と径級制限なし)	社中	譲与税
	林業振興	運材助成(認定事業体限定、出材先指定なし、 対象はφ40mm以下の材)	村	県補助金 + 譲与税
林業労働者 支援	林業振興	新規就業若者育成支援(雇用した林業事業所等 に対して3年間の育成指導経費を助成)	社中	譲与税
	林業振興	安全着衣購入助成(労働災害低減のための チェンソー防護衣類等購入に対する一部助成)	社中	譲与税
	林業振興	林業労働者退職金共済助成(掛金の45%を 県と村が助成)	村	県補助金 + 譲与税

今後重点的に取り組む林業施策 (概要)

1. 管理放置林対策/防災対策を強化

山崩れや土石流など山地災害リスクを低減し、村民の皆さまが安心して生活いただけるよう、人家や道路上に所在する森林の管理状況を調査して、危険な放置林(特に人工林)の間伐等による解消を図ります。

2. 木材生産対策を強化

出材コストの低減や労働環境の改善など、木材生産活動の効率化と省力化を実現し、500年の歴史を有する「吉野林業方式」による優良材の生産技術を次世代に継承していくため、作業道の開設を中心に林内路網整備の強化を促進します。

3. 林業の担い手育成対策を強化

新たな林業の担い手を育成するため、村と林業関係団体が連携・協力し、地域おこし協力隊制度などを有効活用して、林業技術の習得や労務調整など、切れ目なく支援できる体制を構築し、川上村で働く場づくりと、豊かな森林資源の活用及び継承に寄与します。

第11号様式の7（第5条関係）

政務活動記録簿（要請陳情）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和7年2月6日				
政務活動先	国土交通省 財務省				
政務活動の目的	国道169号の整備促進を国土交通大臣と財務省への要望活動				
相手方	中野洋昌国土交通大臣 横山信一財務副大臣				
内容、結果等 ※視察の効果を 明記のこと	一般国道169号奈良県下北山村上池原の崩土災害について、別線トンネルルートによる早期復旧完了の要望書を上北山村山室潔村長、川上村泉谷隆夫村長、下北山村南正文村長らと中野洋昌国土交通省大臣と横山信一財務副大臣に提出しました。				
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
	国道交通省・財務省	近鉄、JR	高の原～東京往復	30,500 円	56
	都市センターホテル	タクシー	都市センターホテル～国土交通省	300 円	57
	宿泊費	12453 円	内訳：朝食代1980円除		56
	合計	43253 円（朝食代1980円除く）			
備考	添付資料：名刺のコピー・写真・要望書				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。

国土交通大臣

中野 洋昌

2月6日 国土交通省において中野洋昌国土交通大臣に一般国道 169 号の整備促進に関する要望書を提出。



財務副大臣

参議院議員

横山信一

2月6日 財務省において横山信一財務副大臣に一般国道 169 号の整備促進に関する要望書を提出。

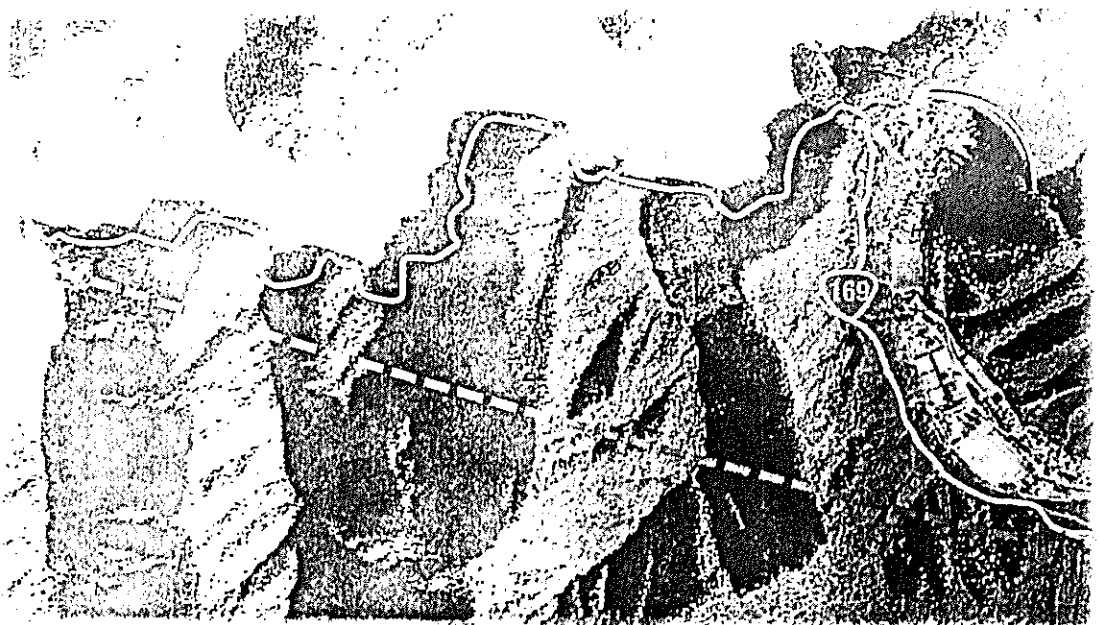


奈良県議会議員

藤田幸代様

一般国道169号の整備促進に関する

要望書



下北山村土砂災害 別線トンネルルート

令和7年2月

国道169号改良促進三村協議会
(奈良県 川上村・上北山村・下北山村)

要 望 書

平素は、国道169号の整備促進につきまして、格段のご高配を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

令和5年12月に下北山村上池原で発生した崩土災害については、国の権限代行による災害復旧事業として実施し、別線トンネルルートによる本格復旧が決定されたこと、関係各位の皆様方のご尽力に深く感謝申し上げます。

本国道は「奈良中部熊野道路」広域道路ネットワーク（高規格道路）として位置付けられ、重要物流道路として、京阪神と東紀州地域を最短で結ぶ幹線道路であり、特に公共交通機関がなく、災害が発生した際の迂回路のない奈良県南東部地域の住民生活にとりましては、まさに「命の道」であります。

また、今後高い確率で発生が懸念されている南海トラフ巨大地震の際には、「紀伊半島アンカールート」の一翼として救援・輸送活動を支援する役割を担う道路であり、地域にとっては年間を通じて安定的に利用できる唯一の幹線道路であります。

令和6年能登半島地震により甚大な被害が発生したことを踏まえ、紀伊半島における災害への備え及び観光等の経済活動のため、人流・物流の活性化に向けた国道169号の整備が必要であることから、安心・安全な道路ネットワークを構築する重点整備が必要です。また、本年1月の政府の地震調査委員会では、南海トラフで想定される巨大地震の30年以内の発生確率をこれまでの「70%から80%」から「80%程度」に引き上げたと公表されたところです。

つきましては、奈良県南東部地域および東紀州地域の国土強靱化を推進し、これら地域の安全・安心を確保するため、「命の道」である国道169号奈良中部熊野道路について、次の事項に格段の配慮がなされるよう要望いたします。

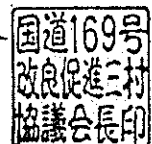
記

- 一、令和6年能登半島地震や南海トラフ巨大地震の発生確率引き上げなどを踏まえ、紀伊半島という地形的特性に応じた国土強靱化や「半島防災」を強く推進するため、大規模災害の発生時に沿岸部へのアクセスルートとなり、かつ重要物流道路に指定された国道169号について道路ネットワークの強化を行うこと
- 一、権限代行による「国道169号上池原トンネル他工事」災害復旧事業の早期完成
- 一、重要物流道路の事業区間として指定されている「伯母峯峠道路」の早期完成
- 一、県を跨いで整備が必要である国道169号奈良中部熊野道路の国直轄区間への編入

これらを強力に推進するため、本年6月までに策定する国土強靱化実施中期計画においては、5カ年加速化対策を大幅に上回る近年の資材価格の高騰等を加味した予算・財源を確保すること

令和7年2月6日

国道169号改良促進三村協議会
会長 上北山村長 山室 潔

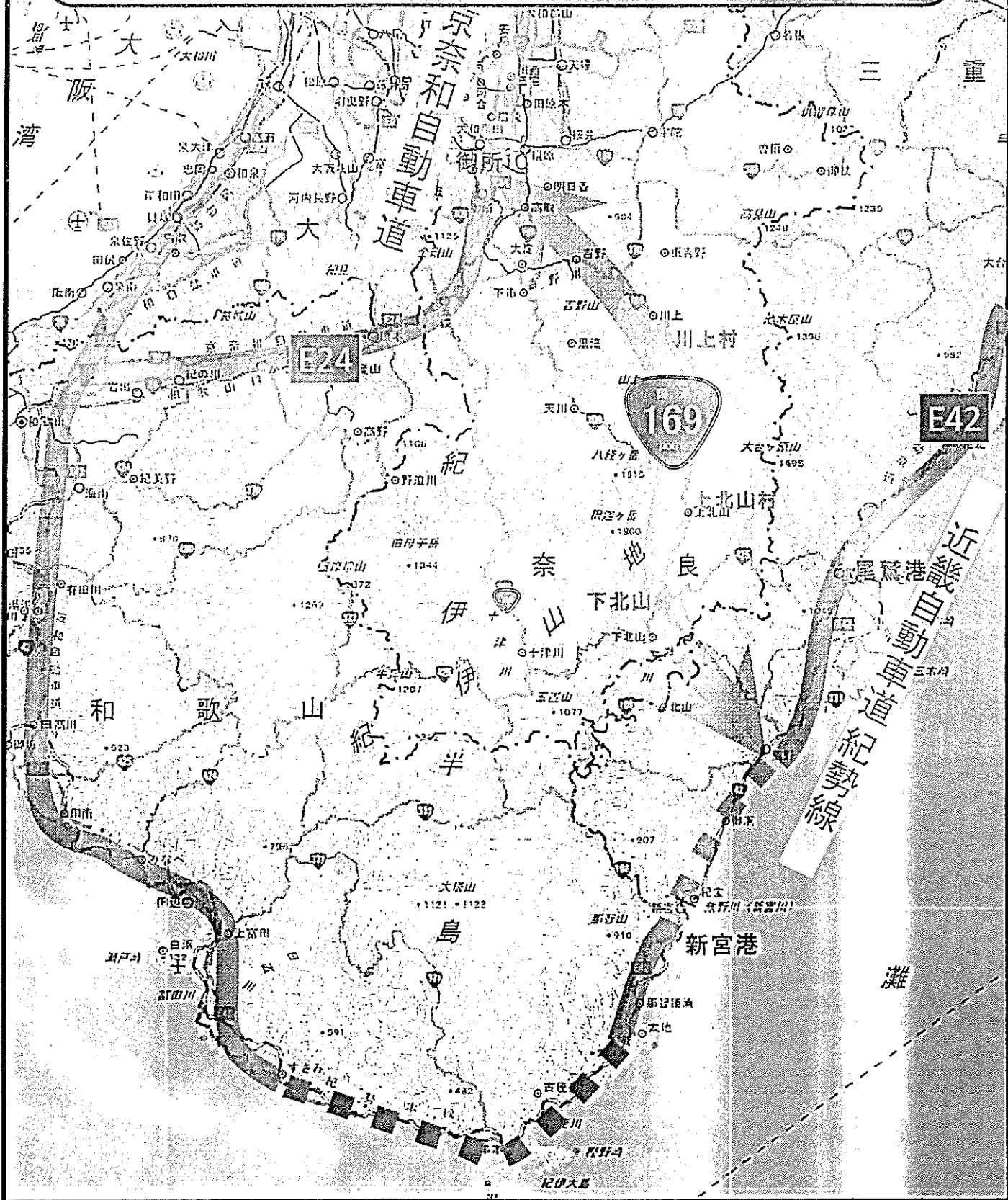


国道169号改良促進三村協議会会員名簿

会 長	上 北 山 村 長	山 室 潔
副会長	川 上 村 長	泉 谷 隆 夫
副会長	下 北 山 村 長	南 正 文
理 事	上北山村議 会長 議	岩 本 泉 治
監 事	川上村議 会長 議	松 本 博 行
監 事	下北山村議 会長 議	栗 本 武 平
	上北山村議 会 経済常任委員長	森 脇 郁 雄
	川 上 村 議 会 経済福祉常任委員長	辻 晋 司
	下北山村議 会 産業建設常任委員長	和 田 晃 裕
	上北山村議 会 経済常任副委員長	岩 本 泉 治
	川 上 村 議 会 経済福祉常任副委員長	大 谷 祐 子
	下北山村議 会 産業建設常任副委員長	辻 之 内 勇

重要物流道路

国道169号 早期整備！



政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 藤田 幸代

年 月 日	令和7年3月31日			
年会費名	森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟			
相手方	森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟			
年会費支払目的	活力あふれる森林づくりと林業活性化			
按分率の説明	100% すべて政務活動			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	◆本会の活動内容 森林・林業・林産業活性化について市町村への議員連盟結に向けた働きかけを行う。 ◆本会の活動頻度 必要に応じて総会等を開催 ◆参加者の状況 林産業等の活性化を推進した。			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	別紙参照			68
	合計	2,202 円	(50,660÷23 人=2,202 円を充当)	
備考	添付資料：森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟会計報告書、規約、名簿			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

森林・林業林産業活性化促進奈良県議会議員連盟 会計報告書

(令和6年度)

収入の部

(単位：円)

項 目	収 入 済 額	説 明
前年よりの繰越金	1 5 4, 5 8 6	前期残高 (令和6年3月31日現在)
会 費 ◎ 1,000 円	2 8 2, 0 0 0	(R6.4~R6.3) 1,000 円×24 人×6 ケ月 = 144,000 円 (R6.10~R7.3) 1,000 円×23 人×6 ケ月 = 138,000 円 延べ 282 人
利 息	1 2 9	R6.8.19:13 円 R7.2.17:116 円
合 計	4 3 6, 7 1 5	

支出の部

(単位：円)

項 目	支 出 済 額	説 明
負担金	5 0, 6 6 0	森林・林業・林産業活性化促進地 方議員連盟全国連絡会議 令和6年度年会費 年会費 50,000 円 +振込手数料 660 円
返還金	1 0, 3 3 0	原山議員辞職に伴う返還 R6.7~R6.9 分会費 月額 1,000 円
合 計	6 0, 9 9 0	

差引残高

3 7 5, 7 2 5 円

令和7年3月31日

会 長 田 中 惟 允

本日通帳及び支出関係書類を確認しましたが、適切に会計処理されており、会計報告書に相違ありませんでした。

令和7年3月31日

監 査 松 尾 勇 臣

充当額 = $50,660 \div 23 \text{人} = 2,202 \text{円}$

森林・林業・林産業活性化促進 奈良県議会議員連盟規約

(名称)

第1条 この議員連盟は、森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟（略称：森林連盟）（以下「連盟」という。）と称し、事務局を奈良県議会内に置く。

(目的)

第2条 連盟は、活力ある森林づくりと林業活性化を目的とする。

(事業)

第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 森林・林業施策に関する調査・研究
- 2 森林・林業施策に関する提言
- 3 森林・林業施策の促進に関すること
- 4 その他、前条の目的達成に必要な事業

(組織)

第4条 連盟は、第2条の目的に賛同する奈良県議会議員をもって組織する。

(役員)

第5条 連盟に会長のほか、次の役員を置くことができる。

- (1) 副会長 1名
- (2) 幹事長 1名
- (3) 幹事 数名
- (4) 監査 1名

2 前項の役員は、会員の中から互選する。

(役員の任期)

第6条 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問)

第7条 連盟に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が委嘱する。

(総会)

第8条 連盟の総会は、必要に応じて会長が招集する。

(議事の決定)

第9条 連盟の会議は、出席者の過半数の同意をもって議事を決定する。

(経費及び会費)

第10条 連盟の経費は、会費及びその他の収入をもってこれにあてる。

2 会費は、月額1,000円とする。ただし、必要に応じて臨時会費を徴収することができる。

(会計年度)

第11条 連盟の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(その他)

第12条 本規約に定めのない事項は、役員会において、協議の上定める。

附 則

この規約は、平成19年7月2日から施行する。

附 則

この規約は、令和5年5月22日から施行する。

森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟名簿

令和6年10月15日現在

職 名	氏 名	選 挙 区	備 考
会 長	田 中 惟 允	宇陀市・宇陀郡	自由民主党・無所属の会
副会長	亀 甲 義 明	橿原市・高市郡	公 明 党
幹事長	浦 西 敦 史	吉 野 郡	自由民主党・無所属の会
幹 事	金 山 成 樹	桜 井 市	自由民主党・無所属の会
監 査	松 尾 勇 臣	吉 野 郡	日 本 維 新 の 会
	永 田 恒	奈良市・山辺郡	自由民主党・無所属の会
	川 口 信	御 所 市	自由民主党・無所属の会
	芦 高 清 友	香 芝 市	自由民主党・無所属の会
	清 田 典 章	香 芝 市	日 本 維 新 の 会
	疋 田 進 一	奈良市・山辺郡	自由民主党・無所属の会
	若 林 か ず み	北 葛 城 郡	自由民主党・無所属の会
	斎 藤 有 紀	五 條 市	自由民主党・無所属の会
	藤 田 幸 代	奈良市・山辺郡	公 明 党
	工 藤 将 之	桜 井 市	日 本 維 新 の 会
	川 口 延 良	天 理 市	自由民主党・無所属の会
	池 田 慎 久	奈良市・山辺郡	自由民主党・無所属の会
	西 川 均	葛 城 市	自由民主党・無所属の会
	乾 浩 之	北 葛 城 郡	自由民主党・無所属の会
	大 国 正 博	奈良市・山辺郡	公 明 党
	荻 田 義 雄	奈良市・山辺郡	自由民主党・無所属の会
	岩 田 国 夫	天 理 市	自由民主党・無所属の会
	山 本 進 章	橿原市・高市郡	自由民主党・無所属の会
	森 山 賀 文	橿原市・高市郡	新 政 な ら

計23名